授業科目 __運動指導法実習 1 (陸上<u>)</u>

[担当教員名]	対象学年	1 2 3	対象学科	አ ቱ"			
山崎 史恵	開講時期	前期	必修·選択	選択			
1	単位数	1	時間数	30			

【<根要>又は<一般目標:GIO>】 陸上競技に関する知識や理論を習得し、実習を通して陸上競技種目を教材とした運動指導法を学ぶ。

【〈学習目標〉又は〈行動目標:SBO〉】

- 1. 陸上競技の教材特性について理解する。
- 2. 陸上競技のルールについて学ぶ。
- 3. 陸上競技の基礎トレーニングと各種目の指導法を学ぶ。

特になし

(適宜資料を配布)

陸上競技指導教本:種目別実技編 、

【履修上の留意点】

教科書 (必ず購入する書籍)

参考書

その他の資料

出席状況30%、授業態度30%、レポート提出40%、

【評価方法】

4. 実習を通じて、陸上競技の実践力を高める。

回	授衆計画又は学習の主題				SBO_		
数					番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員	
1	オリエンテーション:	陸上競技の教材特性、	ルール、指導についての概要			講義	
2	混成種目の体験					実習・小レポート	
3	基礎技術・基礎トレー	ニング(ウォーキング	゚、ジョギング、ストレッチ、サー	-キットトレーニ		実習・小レポート	
4	各種目の理論、技術、	およびトレーニング	短距離走・リレー)			実習・小レポート	
5	"	1	障客走・投擲種目)			実習・小レポート	
6	"	1	持久走・走高跳び)			実習・小レポート	
7	"	1	走幅跳び)		İ .	実習・小レポート	
8	授業のまとめ				l	レポート	
	【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<u> </u>	<発行年・価格・その他>	

陸上競技指導教本:基礎理論編、日本陸上競技連盟(編)、大修館書店 、1992年、2,100円 (税込)

同上、

2,730円 (税込)